山形で「山の内雪まつり!今年は 日本中からまつりを一緒に作ってく れる方を募集します!」大作戦

山の内地域づくり協議会 株式会社ティー・ゲート





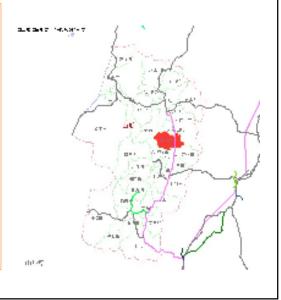
地域の概要

山の内地区は村山市の北西部に位置し、標高1,462mの葉山の麓に広がる山間部の集落で、冬季間は積雪が3mにも達する豪雪地帯です。

主な産業は農業ですが、水稲や 野菜栽培を中心とした複合経営で 兼業農家が多いいです。(世帯 数 61 人口 254人)

過疎化により閉校した小学校を「自然体験交流施設やまばと」として整備し、豊かな自然や伝統文化を生かした都市住民との交流事業を実施し、交流人口の増加を図りながら地域活性化を推進しております。

がの発見





ツアー企画のポイント

- 少子高齢化・過疎化により地域の伝統(お祭りなど)を守ることが年々厳しい状況となっており、地域住民の課題(不安)となっていた。(世帯数 61 人口 254人)
- 閉校した小学校を活用した農産物直売所の運営を協議会で開始した結果、農作物を通した地域住民と地域外住民の交流が生まれ、地域住民が積極的に地域外住民と交流を持ちたい、自分たちの住む地域を知ってもらいたいという機運が盛り上がっていた。



「住民が元気になる」交流を目的としたツアー企画

ツアー内容



1日目

交流施設やまばと集合 雪像・雪灯籠づくり 昼食 スノーランタンづくり 雪まつりオープニング 雪中田植え 大おさいとう 地元との交流会 交流施設やまばとにて宿 泊

2日目

朝食 地元の方と一緒にまつりの 片づけ クアハウス碁点入浴 解散

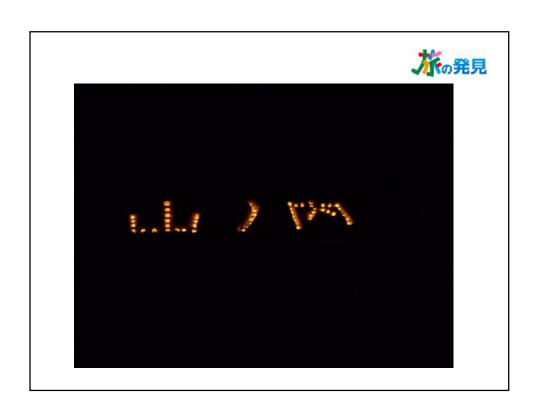




























ボの発見

ツアーの効果

- 地域外住民との交流を通して地域が明るくなった
- 地域住民間に会話が生まれ、連携が強くなった
- 地域住民の交流ツアーに対する意識の変化
- 地域のお祭り、伝統が地域住民にとって重要であるということの再認識につながった
- 縮小傾向であった雪まつりを来年は大きく、規模を拡大して開催したいという目標ができた。



住民が「元気になった」「楽しかった」